

# 吉川育英会だより

～友の会（OB会）会員からの近況報告～

Vol.10

リエンタヴォン パツティラ【タイ】  
九州産業大学大学院 卒業



～後輩へ一言～  
「学生の本業である勉強、  
研究に一生懸命取り組んで」

## ● 吉川育英会での思い出と近況報告

### ● 吉川育英会での思い出

吉川育英会基金の奨学金を利用させて頂いたことに心より感謝申し上げます。吉川育英会のおかげで、経済的な負担が軽減されたため、私はアルバイトの時間を控え、学生の本業である勉強や研究に最も力を入れることができました。学生として非常に充実した2年間を過ごすことができました。さらに、2年目、就職活動で非常に忙しい時期にはアルバイトを休み、全力で就職活動に挑むことができました。



研究室の仲間

### ● 大学とは違う学び

月々の奨学金生の発表で自分がさせて頂いたことは大学の勉強とあまり関係がなくても、大学内で学べない勉強になっていると思います。いろいろな話をしながら、食事会や昼食を食べることは何よりも最高のことでした。また、なかなか留学生が体験出来ない様々な工業見学をさせて頂いたこともかなりいい勉強になりました。

### ● 卒業後

2018年4月から社会人として福岡市で働き始めました。電気系企業で営業アシスタントの仕事をしています。社内では外国人は私一人しかおりませんので、最初は大変なことがいっぱいあって、初めてみなさんに会ったときは人見知りをし、緊張しました。しかし、今は、皆さんに優しく仕事を教えていただいたので、分からないところがあったら積極的に聞けるようになったので、緊張感が消えました。それに、みなさんと仲良くなれて、毎日楽しく仕事することを感じています。

### ● 最後に

吉川育英会のおかげで、今まで私の夢と目標にスムーズに向かって歩んでおります。ご支援に感謝申し上げます。☺



卒業式での一枚



バイサイドプレイス博多にて

李 芷臣(リ シン)【中国】  
福岡教育大学 卒業



～後輩へ一言～  
「毎日、変化と成長を楽しむ」

## ● 育英会の思い出と近況報告

### ● 吉川育英会への感謝

吉川育英会から奨学金をご提供いただき、誠にありがとうございました。お陰様で2年間、安心して勉強に集中することができました。奨学金の支給によって経済的な支援だけでなく、慣れない日本での生活をサポートするための情報提供やアドバイスをいただき、よりよい環境で勉学できるようになりました。

また、月一回の集いがいつもの楽しみで、異なる国々から来た友人たちと出会うことができ、お互いを理解しあうコミュニケーションの場も設けていただき、誠にありがとうございます。

### ● 現在

集いで学んだ「一人一人に重要性を感じ、個性や強み」を活かし、現在、福岡の某有名ラーメン店に勤務しており、店長職として奮闘しています。



新入社員研修の様子

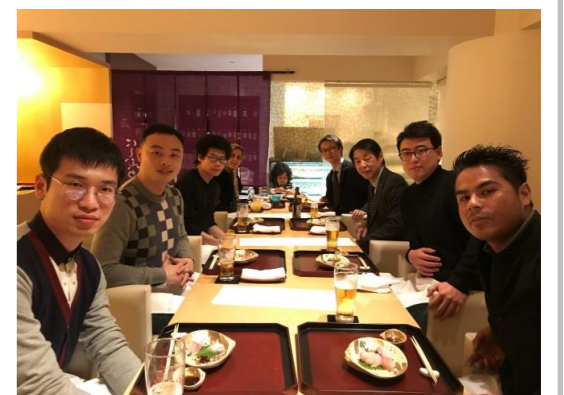
学生と異なり社会人は、ビジネスマナー、話の聞き方、言葉の選び方が非常に必要な要素だと感じています。

また、仕事の中、数値を扱ったり、分析したり、管理したりもしますが、これらは職務としてできて当たり前だと思います。それよりも、『人の小さな変化に気付けること』これが一番必要だと感じます。人は誰でも自分がかわいい生き物なので、ちゃんと見てもらっている、認めてくれていると感じるとモチベーションが変わります。

### ● 最後に

吉川育英会様からは、今でも連絡をもらっていることをありがたく思っています。これからも繋がっていかれたらと思っています。

後輩の皆さん、吉川育英会の奨学金をいただいていることに感謝の気持ちを持って、勉学に励んでください。そして将来、社会に貢献できる人材になれるようお互いに頑張りましょう。



吉川育英会 お別れの会

